

# すしの歴史

History of Sushi

스시의 역사 / 寿司的历史

江戸前寿司：

江戸時代の末期（19世紀ごろ）当時流行していた「屋台」で江戸前（東京湾）でとれた魚を握ったことから「江戸前寿司」と呼ばれ始めた。

Edomae Sushi : In the last years of the Edo era (around 19th century), popular stalls made sushi using fish from Edomae(Tokyo Bay). This is the origin of the name "Edomae Sushi".

에도마에 스시: 에도시대 말기(19세기쯤), 유행했던 포장마차가 에도마에(도쿄항)에서 잡은 생선으로 스시를 만들었다는 것으로 "에도마에 스시"라는 이름이 생겼다.

江戸前寿司: 江戸時代の末期（19世紀前後）当時各地流行的の街攤里，使用江戸前(東京湾)釣上来的魚握出的寿司而得名「江戸前寿司」。

すしの漢字：「寿司」が多い

縁起の良い当て字 「寿を」 + 「司る」 ※ほかには「鮓」や「鮓」など

Kanji of Sushi:「寿司」 is common Auspicious character ※「寿(Joy)」+「司(Control)」

스시의 한자: 「寿司」가 많다.재수가 좋은 글씨 「寿(복)」 + 「司(잡다)」 ※또는 「鮓」, 「鮓」 등

寿司的汉字: 「寿司」使用的比较多 吉利的假借字 「福寿」 + 「掌管」 ※除此之外还有「鮓」や「鮓」的写法

さかなの漢字 Kanji of Fish / 생선의 한자 / 鱼的汉字

魚+喜→鱧(キス)

魚(Fish)+喜(Pleasure)→鱧(Sillago)

魚(생선)+喜(기쁨)→鱧(보리멸)

鱼+喜→鱧(沙钻鱼)

魚+堅→鰹(かつお)

魚(Fish)+堅(Hard)→鰹(Bonito)

魚(생선)+堅(단단함)→鰹(가다랑어)

鱼+坚→鰹(鰹鱼)

魚+弱→鰯(いわし)

魚(Fish)+弱(Weak)→鰯(Sardine)

魚(생선)+弱(약함)→鰯(정어리)

鱼+弱→鰯(沙丁鱼)

